

価値協創

セブン銀行が大切にしている価値観は、事業を通じて、「社会課題解決への貢献」と「価値協創」に対して「誠実」かつ「真面目」に取り組み、「社会の期待と信頼」に応えていくことです。私たちは、より良い社会の創造とともに、企業価値の向上を目指しています。

セブン銀行のコア・コンピタンスとビジネスモデル

競争優位の源泉となる経営資源・無形資産

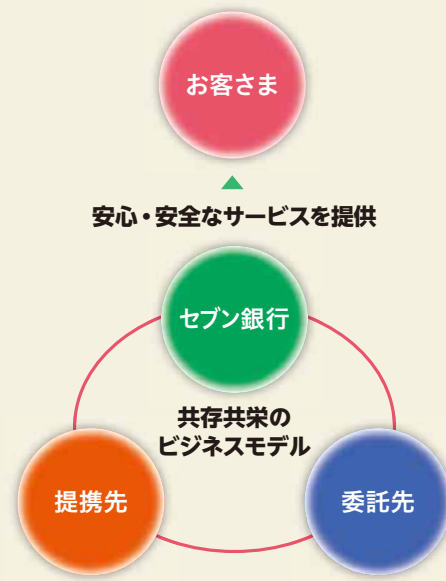
主要な経営資源

- ▶ **ATMプラットフォーム**
 - 全国24,000台以上のATMネットワーク
 - 24時間365日止まらないATMを実現するシステム・体制
- ▶ **提携金融機関等とのネットワーク**
- ▶ **セブン&アイグループ各店舗へ来店されるお客さま・店舗ネットワーク**
- ▶ **銀行としての金融サービス提供機能**

主要な無形資産

- ▶ **さまざまなパートナー企業との強い信頼関係**
- ▶ **セブン&アイグループとのシナジー**
- ▶ **銀行としての信用力**
- ▶ **チャレンジしやすい企業風土・組織**

セブン銀行のビジネスモデル



- ▶ **いつでも、どこでも、だれでも、安心してご利用いただけるATMサービス**
- ▶ **安全かつ効率的な決済インフラ**

社会課題を事業機会として捉える

デジタル決済の広がり

決済セキュリティの確保

少子高齢化

働き方の多様化

人手不足による在日外国人労働者の増加

訪日外国人の増加

大都市圏への集中、地方の空洞化

気候変動リスクの増加

提供価値

いつでも、どこでも、だれでも、安心してご利用いただけるATMサービスの深化



- ▶ 社会の変化に対応した新たなATMサービスを提供
- ▶ 日本で生活されるすべての方々により安心・安全な金融サービスを提供



金融システムの安定と発展

事業活動を通じ社会課題の解決と企業の成長を両立させ、共通価値を創造

あまねく地域社会の利便性を追求

私たちが目指すサービスは、世界に類を見ない多彩な業態を有する総合流通グループの強みを活かした、これまでにない身近で便利なサービスです。セブン&アイというブランドを明確に打ち出し、世の中に必要とされる新しい便利さを提供していきます。